令和2年 3月23日

豊水小学校保護者 様

玉名市立豊水小学校
校長 橋本 公紀

令和元年度豊水小学校・後期の学校評価について

早春の候、豊水小学校保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。後期の学校評価アンケートについてご回答いただき、大変お世話になりました。全児童、全保護者、学校評議員、全職員のアンケート結果を集計・分析し、今年度後期学校評価をまとめましたのでお知らせします。

【課題と改善点】

○児童の評価から見えてきたこと

児童54名の評価では、21項目全てが平均値3.5以上の結果となっており、全体としては、とてもよい評価となっています。子どもたちが、学校生活の中で、生活や学習に一生懸命取り組み、その成果に対して自分なりに満足できているものと考えます。全体としては、今の取組を継続していくことで、今後も学校生活を充実させていきたいと思えます。しかし21項目中、「自分から進んで読書に取り組むことができた」「テレビやゲームなどの時間・ルールを守ることができた。」の2項目が他の項目と比べて低い結果でした。後期は県学力・学習状況調査や学力テストなどがあり、読書の時間があまりとれなかったことも要因の一つと考えられるとは思いますが、読書への取組もさらなる工夫が必要です。またテレビやゲームなどの時間・ルールについては、再度「豊水っ子ゲーム・インターネット・スマホ利用5ヶ条」及び各ご家庭での決められた時間・ルールをご確認いただき、節度ある生活が送れますようお願いいたします。さらに一人一人に目を向ければそれぞれの課題もあります。自己評価「1」や「2」をつけた児童については、担任を中心にした実態の把握とその改善への取組が必要と考えています。保護者の皆様と学校が連携し、子どもたちが、生活面や学習面、運動面などで、何かに挑戦し、やり遂げることで自信を付けさせ、そのことをしっかり認め褒めていければと思います。

○保護者の評価から見えてきたこと

アンケート項目26項目中21項目3.0を超えており、また前期と比較すると26項目中23項目が得点が向上しており、全体的に良い結果となっています。しかし3.0を下回っている5項目、また前期と比較して得点が低下している3項目については今後の大きな課題であると考えます。

特に下記の2項目が、平均値3.0未満かつ前期から平均値が下がっている項目でした。

○「お父さんはテレビやゲームなどの時間・家庭のルールを守っていますか」 2.67(前期比較-0.03)
○「お父さんは病気を予防したり、けがを防いだりする態度が身についていると思えますか」
2.93(前期比較-0.11)

テレビやゲームなどの時間・家庭のルールについては、児童による評価結果と同様に本校の課題の一つです。また病気の予防やけがを防ぐ態度については、児童と保護者の評価に大きな差が見られました。その要因の一つとして手洗い・うがいなど病気予防に対する具体的な行動や、けがを防ぐための行動について、「学校では実践できているが家庭では実践できていない」ということが考えられます。子どもたちが各ご家庭で健康面を意識した生活が送れるように、「健康チェック」などの工夫をするなど、学校と各ご家庭が連携・協力していくことで、子どもたちの健康面に対する意識・行動をさらに向上できればと思います。

また、学校へのご意見をいくつかいただきました。ご意見の全てを職員で確認し、できる事から前向きに検討し取り組んでいきたいと思えます。ここで主なものについて回答致します。

- 幼稚園との連携に関して、近隣の幼稚園とは連携がなされているようだが、一人だけ入学する園に対しての連携がなされていないかなあーと思えました。入学式の際にも、卒園した保育園からのあいさつ文の紹介もなくて、残念でした。(第1子の時がそうだったので、第2子の時にはそれを改善して頂きたいです。
……入学式及び卒業式の際にいただいた祝電・祝詞は全て一覽にまとめ、式にご出席いただいた方々に配布しております。また文面の紹介は時間の都合上、1件のみにさせていただきます。
- PTA役員・地区委員・学級委員などの役員について詳しい説明(構成人数・何年の保護者がするのか・男性、女性なのか・地域数・役割・業務内容など)を、せめて入学前(就学前健診や体験入学などの役員決めの前)に行ってほしいです。一部の幼稚園や保育園では小学校と同じような役員のやり方をとられていてわかる方もいらっしゃるようですが、そういう経験がない場合、何のために何をするのかわからないまま役員決めがあるので困惑します。(その状態で役付きになった時は……不安しかありません)ぜひ新しく入学される

保護者への説明を行っていただきますよう要望します。

……新しくPTAに加入される保護者の方々にとっては、PTA活動について不安な点がたくさんあられるかと思ひます。新しくPTAに入会される保護者の方々があん心していただけるように、PTAの組織や活動内容等について、PTAとも検討し、就学時健診や体験入学の際に説明する場を設けていきたいと思ひます。

●資源回収の見直し。軽トラがある家も少ないし、雨天のときも、資源を出す地域の人も迷う。指定した日、学校のグラウンドに各家庭で持って行き、収集してもらおう等？

……資源回収についてさまざまなご意見があるかと思ひます。その他の各活動も含めて、PTAにおいて次年度検討していきたいと思ひます。

●学校の中ではきちんとあいさつできていても、学校外ではできない子どもを多々見うけられます。

……あいさつだけに限らず、学校では実践できて、学校外では実践できていないということがあるかと思ひます。基本的な生活習慣の中でも挨拶はとても大切なことであるという意識のもと、学校外でも場に応じた適切な挨拶が子どもたちに身に付くよう、学校と家庭で協力しながら進めていきたいと思ひます。

●ホームページの更新が多く、普段の学校生活が分かりやすく、楽しみにしています。夜遅くまで学校に明かりが点っているので、先生方の体調は大丈夫でしょうか。いつもお世話になっております。学校の合併はいつ頃になるのか、気になります。

……お心遣いたいへんありがとうございます。学校の合併については、現時点では全くわかりません。

○教職員の評価から見えてきたこと

教職員の自己評価においては、評価観点48項目中47項目が3.0以上であり、また43項目が前期より向上しており、後期の教育活動が充実できたと感じています。

特に自己評価得点が高かった項目が下記の項目でした。

・毎月の「タマにゃんチェック」の結果を受け止め、いじめの早期発見・解決に努めた……	(3.60)
・児童一人一人の人権に配慮した言動ができた	……(3.60)
・健康観察と語りかけにより児童の心身の健康状態をとらえ適切に対処した	……(3.55)
・外遊びの奨励や全校体育等の充実により、体力の向上を図った	……(3.50)

児童一人一人の対応については25%ルールや肯定的注目などT-トレの手法を取り入れ、褒めて伸ばすことを常に意識しながら支援に努めてきました。あわせて「タマにゃんチェック」や「心のアンケート」などを通して常に児童の理解や実態把握を図り、早急に対応できるように全職員で取り組んできました。

しかし、48項目中唯一3.0未満であった項目は「・水かけ、花殻摘み、草取りなど、毎日の花の世話を習慣化し、花づくりに主体的に関わるための指導はできた」で、自己評価は2.91とやや低い評価でした。花づくりは本校の特色の一つですが、子どもたちが自ら進んで花づくりに関わる取組が不十分であり、今後も課題の一つとして特に取り組んでいかなければならないと考えています。

○学校評議員の評価から見えてきたこと

学校評議員3名の方には、日ごろから学校教育へのご協力やご助言を頂いています。また、毎月の学力充実ボランティアにも参加していただき直接子どもたちにもふれあって頂いています。その中で、15項目のアンケート調査を実施しましたところ、15項目全てが「肯定的回答」100%以上の評価を頂きました。特に評価得点「4」と評価頂いた項目が、次の6項目でした。

「豊水小の子どもは、家族や地域の方々にあいさつができています。」
「学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応をしている。」
「学校は、よく清掃され、美しく保たれている。」
「学校は、学級・学校便り、安心メールやホームページで保護者や地域に学校の様子を知らせている。」
「学校は、地域行事やPTA活動に積極的に協力している。」
「学校は、子どもたちのために、保護者、地域、幼保中と連携・協力している。」

どの項目も高い評価を頂いたことは、学校として嬉しいことです。しかし、学習指導、心の教育など学校教育の奥は更に深いものです。より充実した教育活動に取り組みます。また、ホームページの閲覧数からも地域や保護者の方々があん心して学校に関心をよせていらっしゃるごうかがえ、そのご期待に応えるべく今後も学校教育の充実を図り、情報発信できればと思ひます。

後期の学校評価から、本年度の取組を基本路線として更に徹底した取組を行い、もう一段の向上(レベルアップ)を目指します。皆様のご支援、ご助言等今後もよろしくお願ひいたします。

*全アンケート調査結果は、豊水小学校のホームページに掲載します。

*アンケートは4段階評価ですので、2.5以上を「よい評価」と考えています。